



卓 話



「クラブ協議会」

先週に引き続き今年度の方針を各委員長に発表して頂きます。

★秋葉賢社会奉仕委員長

本年度の社会奉仕委員会ですが第2580地区の重点活動である青少年育成活動にリンクさせた活動と、クラブ独自の活動を青少年育成委員会および環境保全委員会の各委員長、副委員長そして委員の方々更に当クラブのすべての会員で共有する環境をつくりたいと思います。



地区の青少年育成活動への協力として具体的には

- (i) 職場体験受け入れ企業の拡大
 - (ii) インターンシップ事業実施希望校への積極的な訪問
- また 当クラブ独自の青少年育成活動の実施として
- (i) 四谷中学の生徒に対する体験学習機会の提供
 - ・ 防災・救急訓練の講習会
 - ・ 俳句の発表会
 - ・ 野球/サッカー教室
 - ・ 藍染エコ風呂敷づくりの体験
 - (ii) 5クラブとの連携による教育プログラムへの参画
 - ・ コズミックカレッジ (JAXA) 活用による学校教育支援

その他の継続事業として

- (i) 「心の東京革命」への協賛
- (ii) 海外医療奉仕団体 (JOCS) への協力 (使用済み切手収集等)

以上を関根副委員長様のご協力を得て活動致しますので、皆様方のご支援をどうぞ宜しく御願ひ致します。

★渡邊克親睦活動委員長

今年度の坂本会長の活動方針である「絆を大切に」というテーマを親睦委員会として深く受け止め、一年間の活動をしていきたいと思ひます。この一年の活動を考えるにあたり、私は社会的に経験、実力とともに力不足ですので、4大イベントには、各担当委員長を設けて、願ひする事にしました。納涼家族会担当委員長には前幹事の酒井会員。

移動例会担当委員長には前親睦委員長の佐藤会員。忘年家族会担当委員長にはロータリークラブの基本を熟知している浅羽会員。春の散策担当委員長には気配りの佐々会員。昨年から私をしっかり補佐すると約束してくれた曾我前会長には親睦委員会の副委員長をお願いしました。そして近藤会員にはロータリーの道はずさないようお目付け役をお願いしました。以上の方々で親睦委員の方々総勢15名で、大きな事も小さな事も一緒に働かせて頂きます。この一年、責任を持ってお役を務めたいと思ひますので宜しく願ひします。

それから親睦委員会は例年、夜間に開催していましたが、今年は昼間に例会後に行う予定ですが別途親睦会を夜間に会を設けます。こちらは親睦委員会のメンバーだけでなく、会員の皆様に参加して頂きたいと存じますのでご協力宜しく願ひ致します。

★鯉江IM実行委員長

IMの実行委員会からいくつか報告させて頂きます。IMはまだテーマや細かい事は決まっています。ただ大事な事として、日時や会場を押さえる事は始めています。先ず、本年度スタート前に実行準備委員会を4回設けました。本日、実行準備委員会から実行委員に組織が移行しました。そのメンバーが私、鯉江が委員長、副委員長に向山さん、委員に佐藤さん、秋葉さん、関根さん、そして分区副幹事の安田さんと、20周年事業実行委員長をしていた浅羽さんに相談役として組織に入ってもらいました。本日、第1回の実行委員会がこの例会の前に開催されましたので、今現在決定している事を申し上げます。

日にちは平成22年3月11日です。時間はまだ決まっています。私達が対象とする中央分区のメンバーは600名~700名です。この人数ですと会場は明治記念館では不可能ですので、西北ロータリークラブの田村さんが京王プラザホテルの相談役をしている関係から、京王プラザホテルのいくつかの部屋を押さえました。内容によってその部屋をどう使っていくかは変わっていくと思ひます。今後は炉辺、または例会で時間を設け、会員全員でIMについて考えたり、ディスカッションをする企画を持っています。今のところ暫定的ですが、先日プログラム委員会の藤原さんからあったように、9月24日に第1回、来年1月14日に第2回、IM当日である3月11日の直前の3月4日に第3回と3回の例会を使いIMに向かいたいと思ひます。まだ色々な事がありますが、今朝全分区の実行委員長が集まり、IMについて考えているという話がありました。その時に全分区の方々との会ひ、情

報の交換をして皆さんにお伝えしたいと思いますので、ご協力宜しくお願い致します。

もう一つお願いがあります。皆さんが中央分区の他クラブの方とゴルフなどの交流があった時、来年の3月11日のIMのためにスケジュールを空けて欲しいと伝えてください。そうした輪が広がる事で、皆さんIMの中で語りあう事ができると思います。一人でも多くの人を誘ってほしいと思いますので宜しくお願い致します。

ー「長期目標」に関するクラブ協議会ー

★坂本会長

第2580地区 多田 宏ガバナーから、「各クラブ独自の長期目標を設定してほしい」との要請が出されたため（公式訪問時の課題）、四谷ロータリークラブとして次の3点を掲げることを理事会に諮りました。

- 1) 継続的会員増強と会員育成強化研修
- 2) 地元密着の社会奉仕活動
- 3) ラオス小学校支援などの国際奉仕活動

理事会としては良いと思うが、2～3年後に関する内容なので、クラブ協議会で会員の意見も聞いてみようという事になり、以下の貴重な意見が出されました。この辺の意見を踏まえて、理事会で「長期目標」を設定する方針です。

- ① 会員増強は、必要な目標であるが、目標数までは決めない方がよいのでは。
- ② 国際奉仕は、短期限定計画がよく、ラオス小学校支援も、そろそろ着地点を探すべき時期ではないか。
- ③ 四谷RCの規模としては、前からいわれているように、70名というのがひとつの目標であろう。女性会員に頑張ってもらって、もう少し女性会員を増やしてもよい。
- ④ 国際奉仕は短期決戦がよい。